

UNI-WIRE Bittyシリーズ Bittyターミナル (入力8点/出力8点混合タイプ)

AL09XB-16F-4

シンク入力

シンク出力

e-con対応

I/O絶縁

UNI-WIREは黒田精工株式会社の登録商標です。

このUNI-WIRE System Product Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みの上ご理解ください。
UNI-WIRE Bittyシリーズ全体の取扱については、UNI-WIRE Bittyシリーズテクニカルマニュアルをご参照ください。

【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



警告

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

○システム安全性の考慮

本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。

○設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。



注意

○システム電源

DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。

○高圧線、動力線との分離

UNI-WIRE Bittyシリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。

○コネクタ接続、端子接続

・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。

・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。

・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。

○機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。

○伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。

○UNI-WIRE BittyシリーズをSBCやコントローラ等のパラレル信号開閉などに使用しないでください。互いの電源系を共通化する事によりシステム障害の原因となる場合があります。

○UNI-WIER Bittyシリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

【特 長】

- ・UNI-WIER Bittyシリーズに対応しています。
- ・シンク入力型の入力8点と、シンク出力型の出力8点が一体になった、入出力混合型ユニットです。
- ・小形サイズにより装置の細部にレイアウトできます。
- ・汎用の2線ケーブルで、伝送と電源供給が可能です。
- ・I/O部をフォトカブラ絶縁しており、外部電源が使用で

【型 式】

ビット動作

AL09XB-16F-4	e-con	8点入力	シンク入力
		8点出力	シンク出力

【保証について】

■保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後 1 箇年とします。

■保証範囲

上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。

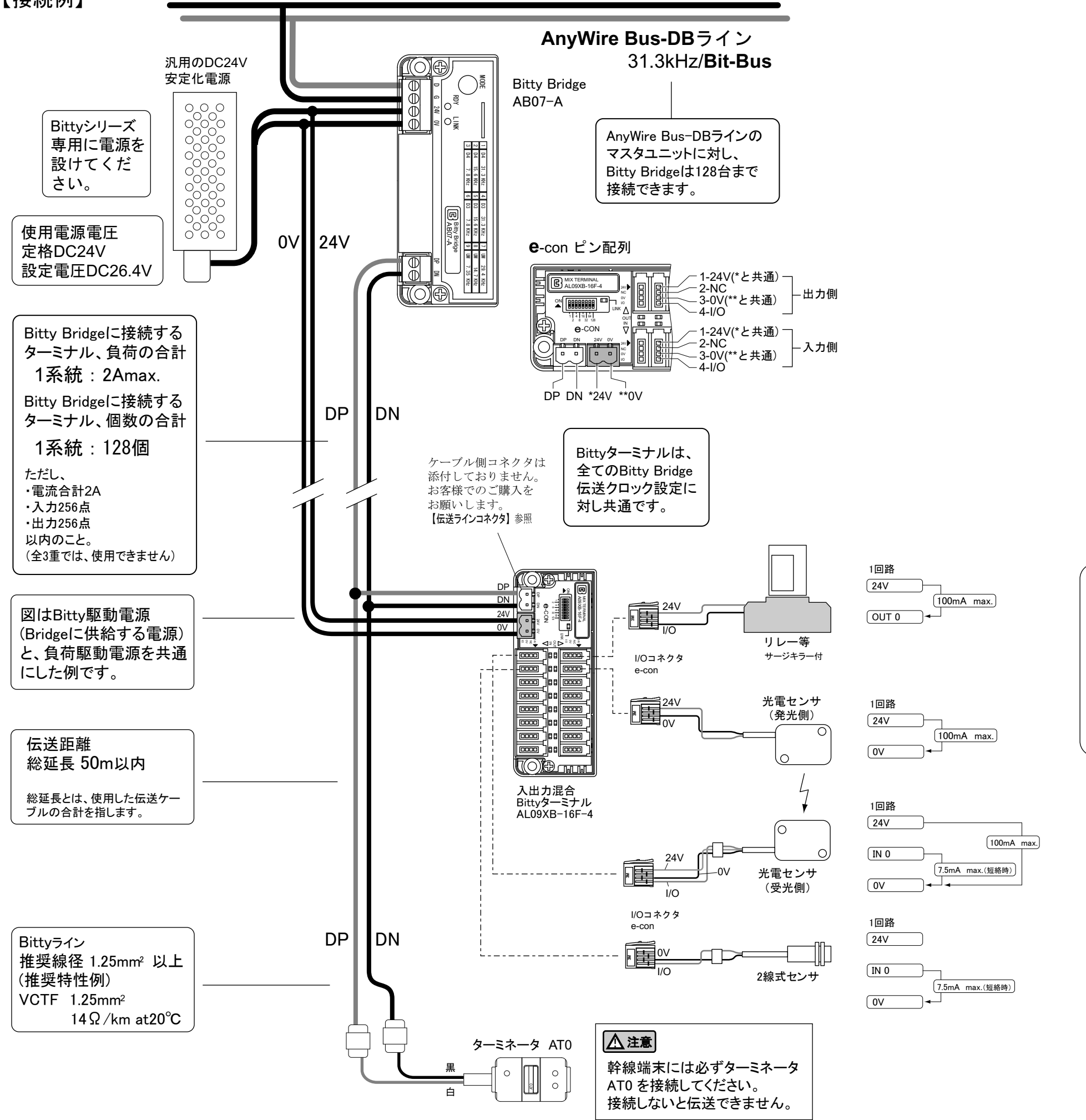
- (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
- (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

■有償修理

保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また、保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

【接続例】



注意

●伝送ライン(Bittyライン)

伝送ラインはDP, DNを正しく接続してください。
伝送ラインは VCTF 1.25mm² 以上のケーブルをご使用ください。
誤動作の原因となります。

●出力回路の保護

誘導性負荷の場合必ずサージキラーをご使用ください。故障、誤動作の原因となります。
出力の場合、24V-OUT間を短絡させたままONさせないでください。出力素子が破損します。

●入力回路の特性

2線式センサの場合、ターミナルのON/OFF電流がセンサ制御 (ON/OFF) に必要な電流に適合 している事を確認してください。
適合していない場合センサ誤動作の原因となります。

●伝送ライン敷設

伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。
伝送用ケーブルはBitty Bridge 1 系統 1 本として 2 系統以上まとめないでください。
いずれも誤動作の原因となります。

●伝送ライン異常

伝送ライン異常時、出力はリセットされます。

●Bittyシステムの電源

本Bittyターミナルは、I/O回路がフォトカプラ絶縁されています。
SBCとの接続など、外部電源との共用が必要な場合にご使用ください。
本Bittyターミナルに接続する外部電源は、サージノイズ等が重畳しない状態にしてください。
誤動作の原因となります。

その他、非絶縁タイプのBittyターミナルでは、BittyラインのDP-DNがBitty Bridgeに供給する DC24V電源の24V、0Vラインとは共通になっておりませんので、他機器の別電源系とは共通に しないでください。システム障害の原因となります。
この場合、Bittyターミナルに接続する負荷は同ターミナルから供給する電源のみで駆動させて ください。

●AnyWire Bus-DBの全3重モードによって伝送する場合、Bitty入力ターミナルのアドレス (ID)はマスタユニット側で自動認識されません。

・伝送ラインの電圧降下により、Bitty Bridge(AB07-A)に供給する電源電圧と距離によってBittyターミナルでの電源 電圧が変わります。端末が一番低い電圧となります。

注意

・Bitty Bridgeに供給する電圧は21.6V以上、Bittyライン総使用電流は2A以下にしてください。
電圧、電流とも許容範囲を外れますと誤動作の原因となります。
ターミナルへの供給電圧を確保するためにも、Bitty Bridgeに供給する電圧はできるだけ 26.4Vに調整していただく事をお奨めします。

1回路
24V
OUT 0
100mA max.

1回路
24V
0V
100mA max.

1回路
24V
IN 0
0V
100mA max.
7.5mA max.(短絡時)

1回路
24V
IN 0
0V
7.5mA max.(短絡時)

【消費電力、質量】

型 式	消 費 電 力		質 量
AL09XB-16F-4 (8点入力) (8点出力)	23mA (BittyBridge側) +	22mA (絶縁側)+出力負荷電流 1 ～ 8 の合計	70g
		64mA (絶縁側)+入力(3線式センサ制御電流 1 ～ 8 の合計)	

【仕 様】

項 目	仕 様
使用電源電圧	DC26.4V
使用周囲温度	0～+55℃
使用周囲湿度	35～85%RH 結露なきこと
保存温度	-20～+70℃
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐ノイズ	1200Vp-p (パルス幅1μs)
伝送方式	DC電源重畳トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	専用プロトコル(AnyWireBus-e)
接続形態	バス形式(マルチドロップ、T分岐、ツリー方式)
接続点数	最大512点 (IN:256点、OUT:256点) 全4重モード時
接続台数	最大128台
伝送距離	50m(1.25mm ² 電線使用)
Bittyライン最大供給電流	2A
ファンイン	1 (AB07-AIに対し)
占有データ数	入力8ビット、出力8ビット

【設置場所】

- ・ 振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・ 金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・ 湿度35～85%RH、結露しない場所
- ・ 腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気の無い場所
- ・ 高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・ サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブル、コントローラより離れた場所

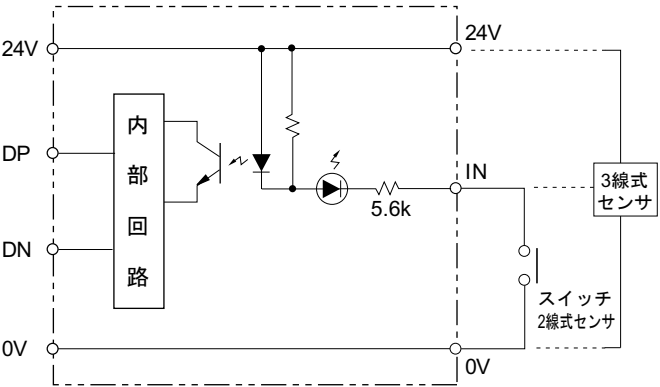
本ユニットは保護構造ではありません。

ユーザ

AL09XB-16F-4（入力）

＜回路条件＞

定格入力電圧 : DC24V
最大開閉電流 : 3.7mA
ON電流 : 5mA 以上
OFF電流 : 1.5mA 以下
ON電圧 : (24V-IN間) 16V 以上
OFF電圧 : (24V-IN間) 8V 以下



＜回路条件＞

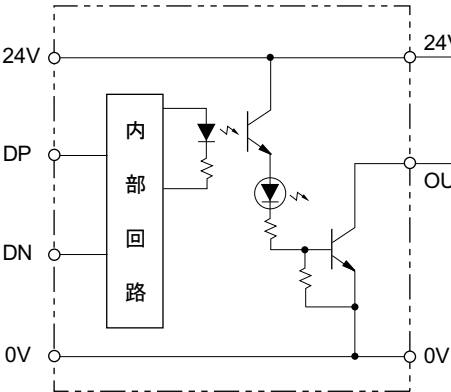
定格電圧 DC24V
消費電流 3.7mA
(3線式センサ回路電流は除く)

ユーザ

AL09XB-16F-4（出力）

＜回路条件＞

耐電圧 : DC30V
最大ON電流 : 100mA
残留電圧 : 1V 以下



＜回路条件＞

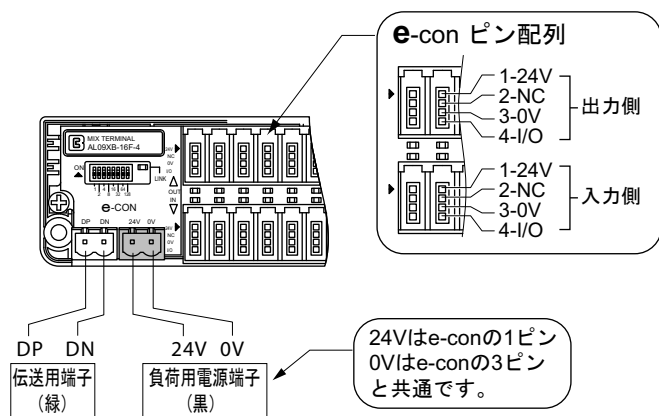
定格電圧 DC24V
消費電流 100mA

リレー、ソレノイドなど

誘導性負荷の場合はサージキラーを付けてください。

24V-OUT間を短絡したままONすると、出力素子が破損します。

【伝送ラインコネクタ】

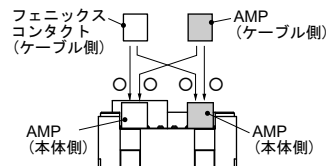


本体側コネクタ：伝送用端子 (緑) タイコエレクトロニクスアンプ社製 796636-2

負荷用電源端子 (黒) タイコエレクトロニクスアンプ社製 796637-2

ケーブル側コネクタは添付しておりません。お客様でのご購入をお願いします。
本体側コネクタは用途により色分けしています。

コネクタは、右図の通り使用可能です。



(例) ケーブル側コネクタ：フェニックスコンタクト社製

MVSTBW2.5/2-ST-5.08(緑)

タイコエレクトロニクスアンプ社製 (推奨)

284041-2(緑)、1546105-2(黒)

* ケーブル側コネクタは種類が多く販売されております。

製品側コネクタに適合するプラグをご選択ください。

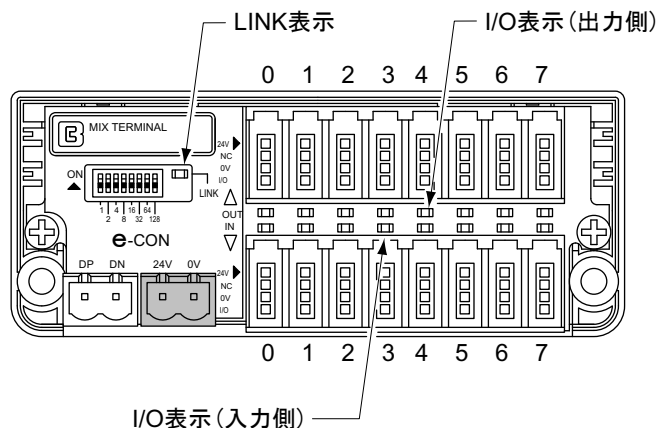
なおケーブル接続方向が内側となるものは、e-con側結線と干渉する場合がありますのでご注意ください。

【モニタ表示】

- ・本機にはモニタ機能があります。
- ・LINKのランプは下の表のようにシステム状態の表示を行います。
- ・正常表示以外の場合は直ちに電源を切り、その原因を取り除いてから、安全を確認の上、再投入してください。
- ・0～8のランプはI/OのON/OFFを表示します。

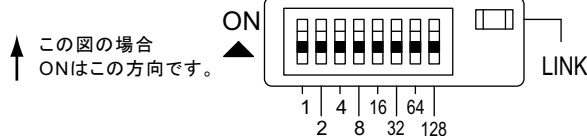
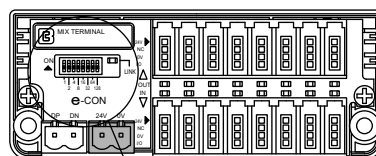
表示LED	表示状態	モニタ内容
LINK (赤)	点滅	正常
	消灯	電源断
	点灯	伝送異常
0,1,2 (赤)	点灯	I/O ON
	消灯	I/O OFF

□ 点灯 ■ 消灯



【アドレス設定】

- ・アドレス番号はコントローラの入出力点との対応をとるためのものです。
- ・ビット動作ターミナル
ターミナルのアドレス設定スイッチで設定された番号は、そのターミナルの先頭の入出力アドレスを示し、その番号以降ターミナル点数分が連続して各点のアドレスとして割り付けます。
このターミナルでは
ビット単位でのデータ照合、更新
を行いません。
- ・1点単位の設定ができます。



注意

ターミナル内部に水滴や金属屑などの異物を入れないようにしてください。
故障の原因となります。



注意

- ・全4重モードでは入出力とも同一アドレスの設定となります。割付時ご注意ください。
- ・本ターミナルは全3重モードでは使用できません。
- ・H互換機能モードでは、ディップスイッチの値が入力アドレスとなり、入力アドレス+64が出力アドレスとなります。

ビット動作ターミナル 設定例

ビット アドレス	1	2	4	8	16	32	64	128
0								
6								
240								

* 速度設定はありません。

* 自ターミナルの点数を含め最大伝送点数を超えない様に設定してください。



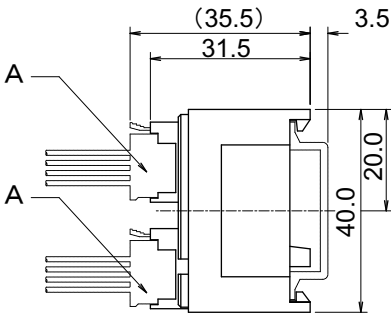
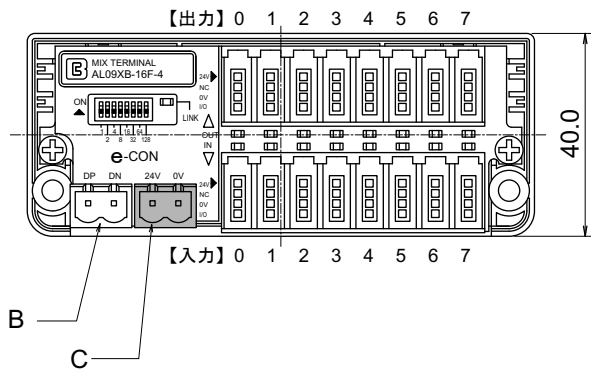
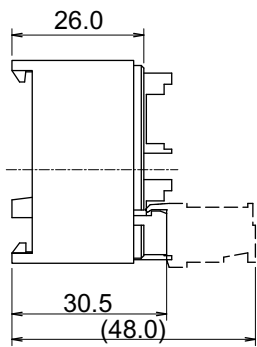
注意

ディップスイッチは確実に切り換えてください。
誤動作の原因となります。

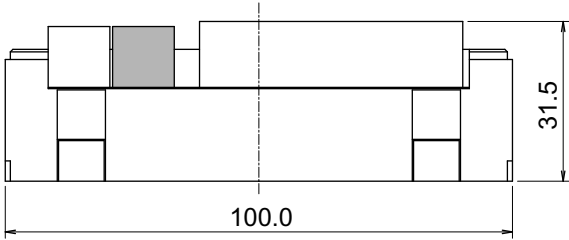
【外形寸法】

単位: mm

AL09XB-16F-4



* DINレール取り付けのみ



A. I/O用コネクタ (別途購入願います)

	導体面積 (mm ²)	被覆外形 (φ mm)	カバー色	弊社適合コネクタ型式 (8個入り)
e- CON	0.14~0.20	0.8~1.0	赤	EP4-RE-8P
	0.14~0.20	1.0~1.2	黄	EP4-YE-8P
	0.14~0.20	1.2~1.6	橙	EP4-OR-8P
	0.30~0.50	1.0~1.2	緑	EP4-GR-8P
	0.30~0.50	1.2~1.6	青	EP4-BL-8P
	0.30~0.50	1.6~2.0	灰	EP4-GL-8P

- B. 本体側コネクタ (伝送用端子、緑) : タイコエレクトロニクスアンプ社製
796636-2
- C. 本体側コネクタ (負荷用電源端子、黒) : タイコエレクトロニクスアンプ社製
796637-2
- (例) ケーブル側コネクタ (別途手配願います) : タイコエレクトロニクスアンプ社製
284041-2 (緑) 1546105-2 (黒) (推奨) フェニックスコンタクト社製
MVSTBW2.5/2-ST-5.08 (緑)



A. I/O用コネクタ (別途手配願います)

	導体面積 (mm ²)	被覆外形 (φ mm)	カバー色	弊社適合コネクタ型式 (8個入り)
e- CON	0.14~0.20	0.8~1.0	赤	EP4-RE-8P
	0.14~0.20	1.0~1.2	黄	EP4-YE-8P
	0.14~0.20	1.2~1.6	橙	EP4-OR-8P
	0.30~0.50	1.0~1.2	緑	EP4-GR-8P
	0.30~0.50	1.2~1.6	青	EP4-BL-8P
	0.30~0.50	1.6~2.0	灰	EP4-GL-8P

【連絡先】

黒田精工株式会社

東京支店 〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-2-3(浅草橋鈴和ビル4階)

名古屋支店 〒465-0025 名古屋市名東区上社2-243

大阪支店 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-4-9(ミツフ第2ビル2階)

技術担当 〒289-2505 千葉県旭市鎌数10243

TEL 03-5825-3280 FAX 03-5825-3271

TEL 052-771-4211 FAX 052-772-6722

TEL 06-6304-8841 FAX 06-6305-3503

TEL 0479-62-3239 FAX 0479-64-1198